

# 別紙3 金沢市立小・中学校情報モラル指導カリキュラム表

※文部科学省「情報社会の新たな問題を考えるための教材」～安全なインターネットの使い方を考える～

指導の手引き 一令和元年度 追加版一 を基に作成

	小学校第1学年～第2学年 ルールを守る	小学校第3学年～第4学年 情報を大切にする	小学校第5学年～中学校第1学年 自他の権利を尊重する	中学校第2学年～第3学年 責任や義務について理解する
1 情報社会の倫理	発信する情報や情報社会での行動に責任を持つ			情報社会への参画において、責任ある態度で臨み、義務を果たす
	約束や決まりを守る	相手への影響を考慮して行動する	相手や社会への影響を考慮して行動する	自分の責任や義務について考えて行動する
	情報に関する自分や他者の権利を尊重する			情報に関する自分や他者の権利を理解し、尊重する
	人のつくったものを大切にする	自分の情報や他人の情報を大切にする	情報にも、自他の権利があることを知り、尊重する	個人の権利(人格権、肖像権など)を尊重する 著作権などの知的財産権を尊重する
2 法の理解と遵守	情報社会でのルール・マナーを遵守する			社会は互いにルール・法律を守ることによって成り立っていることを理解する
	情報の発信や情報をやりとりする場合のルール・マナーを知り、守る		「ルールや決まりを守る」ということの社会的意味を知り、尊重する	違法な行為とは何かを知り、違法だとわかった行動は絶対に行わない 情報の保護や取り扱いに関する基本的なルールや法律の内容を知る
	契約行為の意味を知り、勝手な判断で行わない			契約の基本的な考え方を知り、それに伴う責任を理解する
3 安全への知恵	情報社会の危険から身を守るとともに、不適切な情報に対応できる			危険を予測し被害を予防するとともに、安全に活用する
	大人と一緒に使い、危険に近づかない	危険に出合ったときは、大人に意見を求め、適切に対応する	予測される危険の内容が分かり、避ける	安全性の面から、情報社会の特性を理解する
		不適切な情報に出合ったときは、大人に意見を求め、適切に対応する	不適切な情報であるものを認識し、対応できる	トラブルに遭遇したとき、主体的に解決を図る方法を知る
	情報を正しく安全に利用することに努める			情報を正しく安全に活用するための知識や技術を身につける
	知らない人に連絡先を教えない	情報には誤ったものがあることに気づく	情報の正確さを判断する方法を知る	情報の信頼性を吟味できる
		個人の情報は他人にもらさない	自他の個人情報を、第三者にもらさない	自他の情報の安全な取り扱いに関して、正しい知識を持って行動できる
	安全や健康を害するような行動を抑制できる			自他の安全や健康を害するような行動を抑制できる
決められた利用の時間を守る	健康のために利用時間を決め守る	健康を害するような行動を自制する	健康の面に配慮した、情報メディアとの関わり方を意識し、行動できる	
		人の安全を脅かす行為を行わない	自他の安全面に配慮した、情報メディアとの関わり方を意識し、行動できる	
4 情報セキュリティ	生活の中で必要となる情報セキュリティの基本を知る			情報セキュリティに関する基礎的・基本的な知識を身につける
	認証について理解し、正しく利用できる		不正使用や不正アクセスされないように利用できる	情報セキュリティの基礎的な知識を身につける
	情報セキュリティの確保のために、対策・対応ができる			
	情報の破壊や流出を守る方法を知る			基礎的なセキュリティ対策が立てられる
公共的なネットワーク	情報社会の一員として、公共的な意識を持つ			情報社会の一員として、公共的な意識を持ち、適切な判断や行動ができる
	協力し合ってネットワークを使う		ネットワークは共用のものであるという意識を持って使う	ネットワークの公共性を意識して行動する